
SCSKグループ、経営理念の実践となる7つのマテリアリティを策定

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員 最高執行責任者:谷原 徹、以下 SCSK)は、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実践となる7つの「マテリアリティ」を策定いたしました。SCSKグループは、中長期的な成長戦略として、「サステナビリティ経営」を推進していきます。お客様や社会に必要とされる新たな価値を創出し、社会課題の解決に貢献することを通じて、持続的な事業成長を目指します。

1. マテリアリティ策定に至る背景

近年、AIをはじめとした先端技術が目覚ましい進歩を遂げる一方、気候温暖化や地域間格差の拡大などの社会課題が深刻化しています。それに伴い企業には、業種・業界を問わず、事業を通じて社会課題を解決し、社会とともに持続的に成長することを目指す経営が求められています。このような背景を受け、当社グループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え優先的に取り組む課題をマテリアリティとして策定しました。

2. マテリアリティ策定プロセス

ISO26000 や GRI(Global Reporting Initiative)などの国際的なガイドラインのほか、社会課題が網羅されているSDGsの17の目標や、ESG評価機関の評価項目などを参照し、「事業機会」と「リスク抑制」の2つの観点から社会課題を抽出しました。

それらの社会課題を「経営視点」と「社会視点」で評価を行い、共に重要度の高い社会課題をベースにマテリアリティを策定しています。

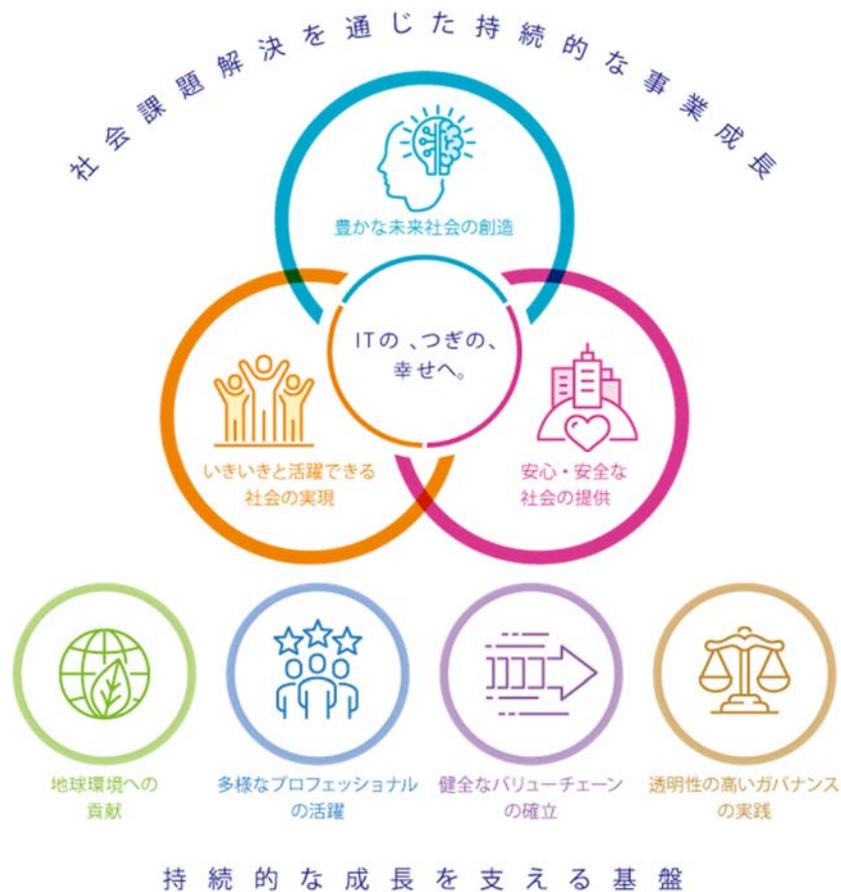
3. マテリアリティ各項目の策定

当社グループのマテリアリティは、「社会課題解決を通じた持続的な事業成長」を意味する3つのマテリアリティと、「持続的な成長を支える基盤」の4つのマテリアリティから構成されています。

「社会課題解決を通じた持続的な事業成長」とは、事業活動を通じて「3つの社会」を実現することで、社会の課題を解決しつつ、事業も持続的に成長させるということです。3つのマテリアリティは相互に関連しあい、「ITの、つぎの、幸せへ。」、さらには経営理念にある「夢ある未来」へとつながります。

「ITの、つぎの、幸せへ。」は、ITという言葉が別の言葉で表現されるようになるかもしれない未来においても、当社グループが人々の幸せを支え、持続的に成長し続けることを表しています。

「持続的な成長を支える基盤」とは、ESGを軸にした取り組みを加速させることで、当社の経営基盤を盤石にすると同時に、上部に位置する3つのマテリアリティの実現に向けた基盤をつくるということです。



■ 社会課題解決を通じた持続的な事業成長

豊かな未来社会の創造

安心・安全な社会の提供

いきいきと活躍できる社会の実現

■ 持続的な成長を支える基盤

地球環境への貢献

多様なプロフェッショナルの活躍

健全なバリューチェーン

透明性の高いガバナンスの実践

各マテリアリティとSDGsとの関連性

マテリアリティ	具体的な取り組み（例）		関連するSDGs
豊かな未来社会の創造	<ul style="list-style-type: none"> ●AI活用への取り組み ●DX事業化推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●技術力・開発力の向上（先進デジタル技術への対応） ●快適なモビリティ社会の実現 	
安心・安全な社会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ●安心を支える社会インフラ運用（システム面、業務面） ●サイバーセキュリティ 	<ul style="list-style-type: none"> ●プラットフォームサービス（特定業界や業務/高齢者向け など） ●金融不正取引検知システム 	
いきいきと活躍できる社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> ●働き方改革を支えるICTソリューション ●グローバルビジネスサポート 	<ul style="list-style-type: none"> ●ニアショア拠点展開（地方都市振興、地方人材育成） 	
地球環境への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ●環境アクションプランの推進 ●環境負荷低減への取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ●環境負荷低減ソリューションの開発 ●再生エネルギーの活用 	
多様なプロフェッショナルの活躍	<ul style="list-style-type: none"> ●社員の持続的な能力開発と多様なキャリア開発の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●多様な人材が活躍する環境整備（働き方改革、健康経営、ダイバーシティ） 	
健全なバリューチェーンの確立	<ul style="list-style-type: none"> ●パートナー企業との連携を通じた品質・生産性向上 	<ul style="list-style-type: none"> ●プロジェクト・開発工程の品質向上 ●サステナビリティ方針の共有・実践 	
透明性の高いガバナンスの実践	<ul style="list-style-type: none"> ●コンプライアンス遵守、人権配慮 ●適切な情報・リスク管理の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ●持続可能な成長を実現するガバナンス体制の維持・強化 	

7つのマテリアリティは ESG および SDGs との整合性を意識して策定しています。

SCSK グループはサステナビリティ経営を推進することにより、持続可能な社会の実現に貢献し、中長期的な企業価値の向上を目指します。

関連情報

- ・SCSKグループ 中期経営計画 (FY2020～2022)を策定

https://www.scsk.jp/news/2020/press/management/20200428_3.html

- ・サステナビリティへの取り組み

<https://www.scsk.jp/corp/csr/index.html>

- ・統合報告書

<https://www.scsk.jp/corp/csr/report.html>

本件に関するお問い合わせ先

SCSK株式会社 広報部

E-mail: pr.sp@scsk.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。

(参考)

■ 社会課題解決を通じた持続的な事業成長



豊かな未来社会の創造

デジタル化がもたらす社会や産業への大きな変化を見据え、お客様やパートナーと共創しながら、社会課題解決に寄与する革新的な事業やサービスを通じて、快適で豊かな未来社会を創造します。



安心・安全な社会の提供

さまざまなお客様やパートナーが業界の垣根を越えてつながりあう、強靱でかつ信頼できるビジネスプラットフォームを提供することで、日常生活や企業活動の質を高め、安心安全な社会を支えます。



いきいきと活躍できる社会の実現

地域や国を越えて事業を展開することで、当該地域の成長・発展に貢献し、人々が多様な個性を活かしながら、いきいきと活躍できるよりよい社会をめざします。

■ 持続的な成長を支える基盤



地球環境への貢献

気候変動による事業への影響に適応すると共に、環境に配慮した事業活動の実践や事業機会の創出・拡大により、よりよい地球環境の実現に貢献します。



多様なプロフェッショナルの活躍

多様なスキル・経験をもつプロフェッショナルが、価値観を共有し、多様性と専門性を活かしながら、活躍・成長続けられる機会・職場の実現に取り組みます。



健全なバリューチェーンの確立

品質に加えて、環境や社会に配慮したバリューチェーンを確立することで高品質で安心・安全なサービスを提供し、お客様の持続可能な成長を支えます。



透明性の高いガバナンスの実践

透明性を確保しつつ、コンプライアンスを遵守し、経営に対する実効性の高い監督を行うと共に、情報・リスク管理等に関する適切な管理体制を構築・実践します。